

日本医学哲学・倫理学会
国際誌 (*Journal of Philosophy and Ethics in Health Care and Medicine*)
第13号応募要領

(1) 応募期間

第13号（2019年12月刊行予定）掲載論文の第一次審査応募締め切りは、2019年4月30日。第二次審査締め切りは、2019年7月31日とする。

(2) 応募資格

1. 本学会の会員であること。ただし、応募を依頼されて書かれた原稿（以下、「依頼応募原稿」）に関してはその限りではない。
2. 会員は応募時に学会費を完納していること。
3. 応募原稿が国際誌に掲載された者は、原則的に次号には応募することができない。（ただし例外として、応募原稿の内容や性質により、連続掲載を認めることもあり得る。その場合は、あらかじめ連続掲載である旨を学会に通達し、編集委員会の了承を得た上で、他の応募原稿と同様に査読審査に通らなければならない。）

(3) 提出物

1. 第一次審査：原稿の「タイトル」（英文）、「要旨」（日本語1600字程度あるいは英語600 words程度）、氏名・所属・連絡先（Email address と住所）を記入したファイル、並びに当該テーマに関する内容で、すでに発表された日本語論文あるいは英語論文（以下、「既発表論文」）を添付ファイルにして下記宛にメールで送ること。
「既発表論文」は本学会誌掲載論文であるか否かは問わない。なお、「既発表論文」がなくとも応募は可能だが、その際には当該テーマに関連する論文があれば提出することが望ましい。なお、応募に際しては本学会の「許容される二次出版」の規程に準拠すること。
* 第一次審査では、「既発表論文」および「要旨」が審査対象となり、第二次審査では、提出される英文原稿が審査対象となる。
2. 第二次審査：第一次審査により英文原稿の提出を許可された者は、「執筆要領」を参照の上、英文原稿および Abstract を提出すること。第二次審査を受ける英文原稿は「既発表論文」の内容からの展開を含み得るが、詳しくは「許容される二次出版」の規程を参照のこと。また、論文末尾に執筆者の所属（英語および日本語）、連絡先（Email address と住所）を記載すること。提出先および方法は第一次審査と同じ。
「依頼応募原稿」も、他の応募原稿と同様、査読審査を受けることになる。
すべての応募原稿は、ネイティブ・チェックを受けなければならない。ただし、応募者自身が英語を母語とする者である場合は除く。
* ネイティブ・チェックについては、業者または英語を母語とする研究者に依頼し、

証明する書類（納品書、本人署名の付いた文書等）を添付すること。

3. 最終審査： 第二次審査により書き直し再査読と判定された応募者は、応募論文を修正のうえ再提出しなければならない。

(4) 著作権について

掲載論文の著作権は、日本医学哲学・倫理学会著作権規程に基づき、原則として学会に帰属するものとする。ただし、掲載論文の著者本人による利用については、本学会は原則として異議を申し立てない。

(5) 掲載料について

応募論文（掲載論文）の掲載料は1万円とする。なお掲載された国際誌10部と掲載論文の抜き刷り10部を投稿者に贈呈する。

提出先： 丸橋 裕（国際誌編集委員長） yutaka_maruhashi@cnas.u-hyogo.ac.jp